

- 1 だいちくは、一きようめに、学年・学校・組・名まえは二きようめに書き、文しよは三きようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、一字一行で書きはじめ、だんらくごとくにきようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのきようも三ばんめのマスから書き、あたまをそろえましよう。

() 月 日 曜日

おばあちゃん と ゴミ拾い
 かの屋市立吾平小学校三年 窪田 愛來
 おばあちゃんの家に行くと、車こにたぐさ
 んのゴミと空きかんがありました。
 「これ、どうしたの。」
 と聞くと、
 「坂の下まで歩いて拾ってきたんだよ。」
 と、教えてくれました。わたしは、よく犬の
 さん歩で通る道だったけど、こんなにくさ
 んの空きかんやゴミがすてられていたことに
 びっくりしました。
 何日かたって、また、おばあちゃんの家に
 行きました。おばあちゃんといっしょに空き
 かん拾いをするためです。手ぶくろをはめて、
 火ばさみとゴミぶくろをじゅんびしました。
 「車がたぐさん通るから、気をつけながら拾
 ってね。」
 おばあちゃんに言われたので、わたしはきよ
 るきよろしなから車が来ないかたしかめて歩
 きました。

- 4 と、は、それぞれ一字にかぞえて、一マスの中に書きましよう。
- 5 おはなしたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなだけを書きましよう。

(不許複製)



- 1 だいちくは、いきようめに、学年・学校・組・名まえは「いきようめに書き、文しよは「いきようめの二ばんめのマスから書きましよう。
- 2 だんらくのはじめは、「一字まけて書きはじめ、だんらくして「いきようをかえましよう。
- 3 詩や文は、どのきようも「三ばんめのマスから書き、あたまをささえましよう。

（ ） 月 日 曜日

「あっ、あつた。」
 と、いっしよに歩いていた弟が見つけました。
 よく見てみると、「しめった土や葉っぱにうも
 れていて、いつものゴミよりも少し重たくか
 んじました。少し歩くとゴミが一つ、また歩
 くとペットボトルが一つと、次から次にゴミ
 が出てきたので、火ばさみで上手にはさんで
 ふくろに入れていきました。おべん当がら、
 アイスのふくろなど、いろいろなゴミがすて
 られていました。わたしが一番おどろいたの
 は、フライパンがすててあつたことです。何
 でこんなところにフライパンがあるんだろう
 と、心の中でふしぎに思いました。弟ときよ
 うそうするようにしてゴミ拾いをすると、あ
 つという間にゴミぶくろは、いっぱいになり
 ました。
 帰りは、きれいになった道を通りました。
 おばあちゃんか、
 「すごくきれいになったね。ありがとう。」
 と、うれしそうに言ってくれました。わたし

- 4、と。は、それぞれ一字にかぞえて、「マスの中に書きましよう。
- 5、おはなししたところは、「」の中に入れてきようをかえて、おはなしだけを書きましよう。

(不許複製)



